

1 題材名 わすれ物ゼロ作戦
学級活動（2） ア 基本的な生活習慣の形成

2 育成を目指す資質・能力

- (1) 自己の生活上の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解するとともに、そのために必要な知識や行動の仕方を身に付けるようにする。（知識及び技能）
- (2) 自己の生活上の課題に気づき、改善する方法を話し合っ、多様な意見を基に、自ら解決方法を意思決定することができるようにする。（思考力、判断力、表現力等）
- (3) 自己の生活をよりよくするために、自己の生活上に課題の解決に向けて粘り強く取り組んだり、主体的に行動しようとしたりする態度を養う。（主体的に取り組む態度）

3 年間指導計画構成の意図

児童の実態
生活上の課題を自分事としてとらえられず、具体的なめあてや解決方法を考えた上で生活することができない。

学級活動（2）を通して、意思決定したり、実践したりすることができるよう自己指導能力を育てていく。

ア 基本的な生活習慣の形成

「気持ちのよいあいさつ」
「わすれ物ゼロ作戦」

各教科で育成した資質・能力について、特別活動の実践的、体験的な活動を通して、社会生活に生きて働く汎用的な力として育成する。

イ よりよい人間関係の形成

「なかよしになるまほうの言葉」
「協力するって、どういうこと？」

ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

「災害から身を守るには」
「よい歯にかわ〜れ」
「放射線教育」

エ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣

「早ね早起き朝ごはん」

教科横断的なテーマに即して、教科等との関連を図る。

年間指導計画を通してを育成したい児童の姿

生活上の課題を自分のものとして真剣に考え、具体的なめあてや解決方法を意思決定して、主体的に実行しようとする姿

4 年間指導計画（総時間数8時間）

時間	題材名	学習活動（夢中になって学んでいる姿）	資質・能力等
1	気持ちのよいあいさつ（ア）	・気持ちよく学校生活を送るためには、どのようなあいさつをすればよいかについて考え、話し合う。	・気持ちのよいあいさつをするために、自分に合っためあてを意思決定することができる。（思・判・表）
2	災害から身を守るためには（ウ）	・地震や水害などの災害から自分の命を守るためには、どのような心がけと行動が必要かを考え、話し合う。	・自分の命を災害から守るための正しい知識を身につけることができる。（知・技）
3	よい歯にかわ〜れ（ウ）	・健康な歯や歯茎を維持するためには、どのような生活習慣を身につければよいのかについて考え、話し合う。	・むし歯や歯周病にならないために、自分に合った生活上のめあてを意思決定することができる。（思・判・表）
4	なかよしになるまほうの言葉（イ）	・友だちと仲よく学校生活を送るためには、どのような言葉づかいや話し方をすればよいかを考え、話し合う。	・友だちと仲よく過ごすための話し方を考え、自分に合っためあてを意思決定することができる。（思・判・表）
5 本時	わすれ物ゼロ作戦（ア）	・忘れ物をしてしまう原因や忘れ物をしないための生活習慣について考え、話し合う。	・忘れ物をしないようにする方法を考え、自分に合っためあてを意思決定することができる。（思・判・表）
6	放射線教育（ウ）	・身の回りに存在し、利用されている放射線についての正しい知識を学ぶとともに、放射線関係の偏見や差別等について考え、話し合う。	・放射線の性質や放射線が及ぼす健康への影響について、正しい知識を身につけることができる。（知・技）
7	協力するってどういうこと（イ）	・学校生活を送る上で、他の人と協力することの価値や大切さについて考え、今後どのように生活していくかを話し合う。	・友だちと協力するために、自分にできることを意思決定することができる。（思・判・表）

8	早ね早起き朝ごはん (エ)	・早寝や早起きができなかったり、朝ご飯を食べられなかったりする原因について振り返り、どのような生活習慣を身につけるべきか、話し合う。	・「早寝早起き朝ご飯」を実践するために、自分に合った生活上のめあてを意思決定することができる。 (思・判・表)
---	---------------	--	--

5 本時における特別活動の見方・考え方を働かせた学びの姿

- 忘れ物という自己の課題に気づき、話し合いを通して、自己の生活の仕方について考え、設計する姿

6 本時の研究の視点

【見方・考え方を働かせながら学びを自分事として捉える指導の工夫】

- アンケート結果をグラフ等に表し、画像に映し出すことで、自分たちの実態や現状を把握させ、課題をつかませる。

- 学級全体の問題であることを共有するとともに、教師との話し合いを通して自分事としてとらえさせる。

【学びの連続性につながる振り返り】

- 実践意欲の継続化を図るために、具体的なめあてを決めて、実践カードに記入させる。

7 本時のねらい

日常生活から自分の忘れ物について振り返り、忘れ物をしないようにするための方法について話し合う活動を通して、自分に合った具体的なめあてを考え、実践することができるようにする。

8 学習過程

段階	児童の活動	時間	○教師の支援 ※評価 (方法)	改善策
導入 つかむ	1 学級内の忘れ物に関するアンケートの結果を見る。 2 アンケートの結果から自分たちの課題について話し合う。 忘れ物をしないようにするために、自分が取り組んでいくことを決めよう。	10	○ アンケートの結果は精選しておく。 ○ アンケート結果をグラフ等に表し、画像に映し出すことで、自分たちの実態や現状を把握させ、課題をつかませる。 ○ 学級全体の問題であることを共有するとともに、教師との話し合いを通して自分事としてとらえさせる。 ★アンケートの結果に着目する時間を短くし、課題をとらえるための話し合いの時間を十分に確保する。	○ 問題点を明らかにして、解決に向けての意欲を高める。
展開 さぐる	3 忘れ物をしてはいけない理由について考える。 ・ 忘れ物をするによって、自分が困ったり、他の人に迷惑をかけたりに気付く。 ○ 授業の時に困ってしまう。 ○ 先生や友だちに迷惑をかけてしまう。 4 忘れ物をしてしまう原因と、なかなか改善できない理由について考える。 ・ 忘れ物をしてしまう原因が、生活の仕方にあることに気付く。 ○ 前の日のうちに準備をしなかったから。 ○ 朝、準備の時間がなかったから。 ○ 連絡帳に書いていなかったから。 ○ 前もって、お家の人に伝えておかなかったから。 ・ 改善することができないのは、自分の気持ちが関係していることに気付く。 ○ 面倒だと思って、遊んでしまう。	5 10	○ 忘れ物をするだけで、自分自身が困るだけでなく、他の人にも迷惑をかけてしまう場合があることに気付かせ、よりよい学校生活のためには、忘れ物をしないことが不可欠である点を確認する。 ○ 子どもたちの意見やつぶやきを吹き出しで表し、思考の流れを可視化する。 ○ 自分の行動を客観的に振り返ることで、忘れ物をしてしまう原因が、自身の生活習慣や気持ちにあることを理解させる。 ○ 下校前や下校後の生活の仕方を例示することで、忘れ物をする原因についての具体的なイメージをもたせる。 ○ 「連絡帳を書かない」「準備を後回しにする」など、なかなか準備ができないときの自分の気持ちを想像させる。	

<p style="text-align: center;">見つける</p>	<p>○明日の朝に準備すればいいやと思ってしまう。 ○家に帰るとどうしても忘れてしまう。 ○宿題を忘れても、次の日にちゃんともってこれば大丈夫だと思っている。 5 忘れ物をゼロにするために、どうすればよいか（作戦）を話し合う。 ・忘れ物をなくす方法を考え、友だちと共有する。 ○毎日連絡帳をしっかりと書く。 ○前の日のうちに準備する。 ○準備を終えてから遊ぶようにする。 ○お家の人には、自分から前もって話しておく。</p>	<p style="text-align: center;">1 0</p>	<p>○忘れ物をしてしまった時の気持ちを振り返り、その気持ちを忘れずにいることの必要性を確認する。 ○具体的な準備の方法を考えることができるようにするために「いつ」「何を」「どのように」等の視点をもって考えさせるようにする。 ○忘れ物をゼロにするためには、どんなことが必要かについて活発に話し合うことで、意思決定する見通しをもたせる。</p> <p style="background-color: yellow; border: 1px solid black; padding: 2px;">★忘れ物をなくす手立てだけでなく、忘れ物をしてしまった後の手立てについて考えた場合も称賛する。</p>
<p style="text-align: center;">終末 決める</p>	<p>6 話し合ったことをもとに、自分が実践することを決め、話し合う。 ○これから前日のうちに準備したい。 ○連絡帳にしっかりと書くだけでなく、お家で見直したい。 ○必要な物は、お家の人に自分から伝えておきたい。</p>	<p style="text-align: center;">1 0</p>	<p>○実践意欲の継続化を図るために、具体的なめあてを決めて、実践カードに記入させる。 ○めあてを決めることが困難な児童に対しては、話し合った内容や黒板の内容を参考にするよう声をかける。</p> <p style="background-color: yellow; border: 1px solid black; padding: 2px;">★各自の具体的なめあてについて話し合う時間は十分に確保し、1人1人の意見を価値づけ、友達の見解のよさにふれさせる。</p> <p>※話し合ったことを生かして、自分が実践することを意思決定している。 (学習カード)</p>

9 板書計画

<p style="text-align: center;">わすれ物ゼロ作戦</p> <p style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">つかむ</p> <div style="border: 1px solid black; height: 80px; margin-bottom: 10px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p>アンケートの結果</p> </div> <div style="border: 1px solid black; height: 80px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p>アンケートの結果</p> </div>	<p style="text-align: center;">めあて</p> <p style="text-align: center;">わすれ物をなくすために、自分が取り組んでいくことを決めよう。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 50px; margin-bottom: 10px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px;">さぐる</p> <p style="margin: 0 10px;"><なぜ、わすれものをするのだろう。></p> <p style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px;">決める</p> </div> <div style="border: 1px solid black; height: 50px; margin-bottom: 10px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px;">見つける</p> <p style="margin: 0 10px;"><どうすればいいかな。></p> </div>	<p style="text-align: center;"><自分でできること></p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> </div>
--	---	---